

**平成 16 年度**

**経済局予算要求方針**

## - 目 次 -

1	平成 16 年度経済局予算要求総括表	1
2	16 年度予算要求にあたっての基本的考え方	2
3	予算要求の重点事項	3
	元気な経済が生まれ，安心して働ける街さっぽろ	
	健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	
	世界に誇れる環境の街さっぽろ	
	芸術・文化，スポーツを発信する街さっぽろ	
	その他	
4	事務事業の見直し	8

# 1 平成 16 年度経済局予算要求総括表

## 【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 15 年度 予 算 額 A	平成 16 年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 ( B - A ) / A
産業振興部	79,157 (838)	87,556 (3,993)	8,399 (3,155)	10.6% (376.5%)
観光コンベンション部	1,190 (746)	881 (688)	309 (58)	26.0% (7.8%)
農務部	3,223 (871)	1,326 (578)	1,897 (293)	58.9% (33.6%)
合 計	83,569 (2,455)	89,763 (5,259)	6,194 (2,804)	7.4% (114.2%)

派遣職員に係る人件費を含まず。

観光コンベンション部の平成 15 年度予算額には、他局からの移管分を含む。

## 2 16年度予算要求にあたっての基本的考え方

長引く景気低迷を受けて、本市企業の9割を占める中小企業を取り巻く環境は非常に厳しい状況となっていることから、札幌元気基金の創設や既存の本市融資制度の拡充等により資金面での支援を充実させるとともに、中小企業アドバイザー事業等により中小企業の経営基盤の強化を図る。

本市の厳しい雇用環境を踏まえ、人材集約型の新たな誘致施策を展開し、雇用機会の創出を図る。また、市内事業所数の約1割を占める建設業は、公共事業の縮減等により深刻な経営・雇用情勢にあることから、建設業の人材や技術を活かした新たなビジネスモデルの確立に向けた検討を行う。

本市の観光客数は近年1300万人程度で横ばいになっており、入り込み時期も夏場や年末年始、雪まつり等に集中していることから、15年度からの3か年事業である集客交流・シティPRキャンペーンを引き続き推進するとともに、都心部での新たなイベントの創出等により観光客誘致を促進する。

サッポロバレーの集積を始めとする本市IT産業の優位性を活かし、産業全体の高度化を図るとともに、大学等の研究開発機能を活用した新産業を創出するため、バイオ・福祉・環境分野の産業を振興する。また、札幌の持つ都市イメージを活かして「札幌ブランド」を構築し、産業の活性化を図る。

経済のグローバル化が進んでいる中で、アジア地域は有望な市場として注目されている。また、アジアからの来客は来札外国人の8割を占め、今後も増加が見込まれる。そこで、北京駐在員事務所等を活用してアジア圏の経済交流を促進するとともに、アジアからの集客増を図るための戦略的な誘致事業を展開する。

### 3 予算要求の重点事項

元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

札幌元気基金を創設し、中小企業や創業に挑戦する市民・NPOに必要な資金を供給するとともに、来客2000万人を目指し、市民・企業・行政の協働による「おもてなし」の推進を図る。

また、人材集約型の企業誘致等により、雇用機会の創出と雇用の安定を図るとともに、大学等の研究成果の集積を活かした新たな産業の創出やアジアとの経済交流・観光客誘致を促進する。

中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援

84,427百万円(75,283百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア 札幌元気基金事業(産業振興部) 5,224百万円【重点,新規】

15年度の調査結果を踏まえ、中小企業等に十分な資金が流れるための支援策として、札幌元気基金を創設する。

イ 中小企業金融対策資金貸付(産業振興部) 79,170百万円【レベルアップ】

中小企業の資金調達の円滑化を図るため、既存の融資制度の運用を図るとともに、創業・独立開業支援資金等について制度の拡充を行う。

ウ 中小企業アドバイザー事業(産業振興部) 27百万円

豊富な経験や知識を持つ離職者を「中小企業アドバイザー」として雇用し、経営アドバイス等を行うことにより中小企業を支援する。

エ 商店街等チャレンジプロジェクト事業(産業振興部) 6百万円

商店街の活性化を図るため、空き店舗を活用して、商店街等が自ら又はNPO等他の事業者と連携して行う事業を支援する。

## 安心して働ける環境づくり

49百万円( 10百万円)

注:( )内は15年度予算額

### ア コミュニティ型建設業創出事業(産業振興部) 14百万円【重点,レベルアップ】

建設業の人材や技術を活用して,地域のさまざまな生活に密着した需要に対応する新たなビジネスモデルを創出する。

### イ ニュービジネス立地促進事業(産業振興部) 35百万円【重点,新規】

雇用創出効果の期待できる人材集約型企業の誘致PRや立地企業に対する補助等を行う。

## 協働による観光振興とコンベンション事業の推進

311百万円( 204百万円)

注:( )内は15年度予算額

### ア 集客交流・シティPRキャンペーン事業(観光コンベンション部)

122百万円【重点,レベルアップ】

来客2000万人を目指し,企業,市民との協働のもとに,来札者を温かく迎える「おもてなし」,札幌の魅力を視覚に訴える「ビジュアル」,会議やイベントを強力に誘致する「コンベンション」の3つのプロジェクトから構成するキャンペーン事業を15年度から3か年で展開する。

### イ 藻岩山観光魅力アップ構想推進事業(観光コンベンション部)

12百万円【レベルアップ】

ビジョンや施設整備計画案を基に,有識者,市民等との討論やフォーラムを通じて,藻岩山観光に関する合意形成を図る。

### ウ フィルムコミッション事業費補助(観光コンベンション部) 16百万円

本市への積極的な映画やテレビのロケ誘致を進めるとともに,その支援体制を一層充実させるため,さっぽろフィルムコミッションに対し補助する。

### エ 観光行事等助成(観光コンベンション部) 123百万円

YOSAKOIソーラン祭り,夏まつり,雪まつり等のイベントへの支援により,一年を通じて集客交流を促進する。

オ フードランド北海道開催費補助（産業振興部） 15 百万円【重点，新規】

道産食材の消費拡大と観光客誘致を促進するため，道産食材を使った料理の提供や市民参加型コンテスト等を実施するイベントに対し補助する。

カ 都心にぎわいづくり事業（産業振興部） 23 百万円【レベルアップ】

都心部の活性化を図るため，これまで大道芸を中心としていたイベントを継続・拡充するとともに，文化活動等により都心のにぎわいを創出する仕組みづくりを進める。

### さっぽろの知恵を活かした新たな産業の創出

6 2 百万円（ 4 7 百万円）

注：（ ）内は 15 年度予算額

ア 大学研究成果活用推進事業（産業振興部） 12 百万円【新規】

北大等の知の集積を活かした「リサーチ&ビジネスパーク構想」推進のため，研究開発推進の支援，バイオ分野における創業支援等を行う。

イ ライフサイエンス・福祉関連産業振興事業（産業振興部） 6 百万円

大学等の知的資産や地域の IT を活用し，市民に身近な健康・医療・福祉分野での産業振興やその環境整備を図る。

ウ サッポロバレー・ステップアップ事業（産業振興部） 8 百万円【新規】

本市 IT 関連企業の国際的な競争力を強化するため，人材育成など IT 産業の高度化に向けた活動の支援等を行う。

エ 環境関連産業振興事業（産業振興部） 5 百万円【レベルアップ】

エコプロフィット（環境保全と企業利益の調和）に対する市内事業者の理解促進を図るとともに，環境保全産業の創出に向けた調査を実施する。

オ 札幌ブランド構築・推進事業（産業振興部） 30 百万円【レベルアップ】

「札幌ブランド」を構築・推進するため，戦略会議の設置，デザインコンペの実施，展示ギャラリーの開設，デザイン系の人材育成等を行う。

## アジアの産業ネットワークの拡大

44百万円( 30百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア アジア圏経済交流促進事業(産業振興部) 10百万円【レベルアップ】

成長が著しいアジア圏との経済交流を促進するため、ソウルでの物産展を継続開催するほか、北京駐在員事務所を活用した国際見本市への出展支援等を行う。

イ eシルクロード構想推進事業(産業振興部) 19百万円

アジア圏に集積するIT企業間の交流を促進し、本市IT産業の振興を図るため、セミナーや商談会の開催等を行う。

ウ 集客交流・シティPRキャンペーン事業(再掲;観光コンベンション部) 15百万円【重点,レベルアップ】

3か年のキャンペーン事業の「コンベンションプロジェクト」の一環として、アジアからのインセンティブツアー(社員の意欲向上のための団体旅行)の誘致を促進する。

## 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

### 地域での健康づくりの推進

6百万円( 8百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア ライフサイエンス・福祉関連産業振興事業(再掲;産業振興部) 6百万円

大学等の知的資産や地域のITを活用し、市民に身近な健康・医療・福祉分野での産業振興やその環境整備を図る。

## 世界に誇れる環境の街さっぽろ

### 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

5 百万円 ( 2 百万円 )

注 : ( ) 内は 15 年度予算額

ア 環境関連産業振興事業 (再掲 ; 産業振興部) 5 百万円【レベルアップ】

エコプロフィット (環境保全と企業利益の調和) に対する市内事業者の理解促進を図るとともに、環境保全産業の創出に向けた調査を実施する。

### ゆたかな冬の暮らしの実現

9 2 百万円 ( 9 2 百万円 )

注 : ( ) 内は 15 年度予算額

ア 観光行事等助成 (再掲 ; 観光コンベンション部) 92 百万円

雪まつり、ホワイトイルミネーション、さっぽろスノーメモリアルのイベントへの支援を通じて、冬期間の集客交流を促進する。

## 芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

### 芸術・文化の薫る街の実現

2 3 百万円 ( 1 5 百万円 )

注 : ( ) 内は 15 年度予算額

ア 都心にぎわいづくり事業 (再掲 ; 産業振興部) 23 百万円【レベルアップ】

都心部の活性化を図るため、これまで大道芸を中心としていたイベントを継続・拡充するとともに、文化活動等により都心のにぎわいを創出する仕組みづくりを進める。

## その他

ア サッポロさとらんど整備事業（農務部） 760 百万円【重点】

「人と農業・自然とのふれあい」、「都市と農業の共存」を目的としたサッポロさとらんどについて、15年度に用地取得した 期北西エリアの整備を行う。

## 4 事務事業の見直し

### (1) 通商アドバイザー及び海外市場調査事業の見直し

成長著しいアジア圏との経済交流を促進するため、通商アドバイザーの配置都市を見直すとともに、海外市場調査事業等を統合し、北京駐在員事務所等を活用した事業展開を図る。〈効果額 3 百万円〉

### (2) IT 産業振興事業の整理・統合

本市 IT 産業の優位性を活用し、成長への好循環を生み出す仕組みづくりを行うため、既存の IT 産業振興事業を整理・統合し、新たなステップアップ事業として構築する。〈効果額 4 百万円〉

### (3) 札幌国際見本市の運営主体の見直し

企業・団体とのネットワークの形成や継続的なノウハウの蓄積が事業の円滑な運営に不可欠であり、専門の組織や専任の職員による運営が望ましいことから、事務局を本市から関連団体に移管する。〈効果額 1 3 百万円〉

### (4) 土壌診断に係る受益者負担の導入

農業指導センターの業務の一部である土壌診断について、農協・生産者組織等を対象に一定の条件を設定し受益者負担を導入する。

### (5) 地域農業基盤整備事業に係る補助対象事業の見直し

補助対象事業のうち共同利用機械施設整備は、農作業時間の短縮が図られるなど一定の成果が挙げられたことから廃止する。〈効果額 5 百万円〉